

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

【研究課題名】 膠芽腫に対する交流電場腫瘍治療システムの治療成績の検討】

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 脳神経外科 職位・氏名 准教授・齋藤紀彦

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科では、膠芽腫(こうがしゅ)に対する脳腫瘍電場療法(のうしゅようでんぱりょうほう)*の治療成績を検討することを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、今後の膠芽腫の治療成績の向上につながります。

*脳腫瘍電場療法:

専用の機器を使用して脳内に治療用の電場を作り出し、急速に増殖を繰り返す膠芽腫の細胞分裂を阻害することで、腫瘍細胞を抑える治療方法。電場とは電流や磁気ではなく、電気の周りに帯びている力の場のことで、いわば重力のようなものに例えられます。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 2018年1月～2021年7月までに東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科において、膠芽腫と診断され脳腫瘍電場療法を受けた方。(症例数 10例)

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを分析し、脳腫瘍電場療法の治療成績、合併症等について検討します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報: 年齢、性別、発生部位、病理診断、分子診断、腫瘍径、治療内容(手術、化学療法、放射線治療)、脳腫瘍電場療法の治療期間、合併症、転帰(無増悪期間、全生存期間)

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師: 齋藤紀彦 役職: 准教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、患者様ご本人はもちろん、ご家族等、代諾者の方からのお問い合わせもお受けいたします。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科

職位・氏名： 准教授・齋藤 紀彦

電話： 03-3468-1251 内線： 7435